



とうえい

令和5年12月12日
東栄小学校
学校だより第8号

あなただけの良さをもっている！

木枯らしにひときわ寒さを感じる季節となりました。早いもので、今年も残すところあと約3週間となりました。

さて、11月21日（火）から12月22日（金）までの約1か月間は「人権月間」です。11月28日（火）に行った学校集会では、全校児童に向けて人権の大切さについて次のような話をしました。～人権って、何だか難しい言葉ですね。人権は誰もが幸せに生きるための権利です。そこで、今から和田裕美



さんが作った絵本『ぼくは ちいさくて しろい』の一部を読み聞かせします。

あるところに ちいさくて まっしろな ペンギンがいました。

「ぼくは さびしいよ・・・」 ペンギンは ひとりぼっちでした。

「どうして ぼくは はいいろのぶぶんも くろいぶぶんもなく まっしろなのかな？」（私の方で説明を追加「なくなってしまった おかあさんが 夢の中にあらわれました。おかあさんに いろいろなことを 夢の中で 聞いてみました」）

「おかあさん おかあさん どうして ぼくは ほかの子よりも はしるのがおそいの？」

「それはね 前を走っていたら うしろの子がころんでも きがつかないでしょう。あなたは ほかのだれかが ころんだら おこしてあげるやくめなの」

「でも ぼくは いま たったひとりで さびしいよ」

「さびしいのは ほかのひとの さびしさを まなぶためなの」

「ぼくは いま とってもかなしいよ」

「かなしいのは あなたに あたたかい心があるからなの」

「おかあさん きょう うみで くじらをみたよ。ぼくも くじらみたいに おおきくなりたいな」

「あなたはね くじらのように おおきなからだにはなれないの。でもね ゆうきをもてば くじらより おおきな心になれるのよ・・・」と続きます。



私は、このしろいペンギンが、やがて「生まれてきてよかった。ぼくは ちいさくて しろい。だから、よかった」と思える日がきつとくると思います。みなさんには、今の自分もっているものを否定せず、すべてを受け止め、勇気をもって生きてほしいと思います。これからの人生は楽しいことばかりではなく、苦しいことや思い通りにならないことも経験すると思います。そんな時には、「昨日の自分より今日の自分、今日の自分より明日の自分を成長させていこう」という気持ちを持ち、自分の良さを生かして一歩ずつ歩いていくことが大切です。東栄小学校のみなさん一人一人、あなただけの良さをもっているのだから・・・。

Have a great new year! (よいお年を!)

(校長 井田 寿)